

# 宝の海から

白浜で出会った生きものたち

62

京都大学助教授 久保田 信(京都大学 瀬戸臨海実験所)

## 海洋生物歌う 日本初のイベント

5、6の両日、神戸市立須磨海浜水族園で「全国水族館ボランティア交流会」と「第3回すま水ボランティアフェスタ」(主催：須磨海浜水族園ボランティア、神戸市立須磨海浜水族園、後援：神戸市、神戸市教育委員会、日本動物園水族館協会)が一緒に開かれた。北は福島県から、南は鹿児島県まで約150人のボランティアらが参加した。

# ベニクラゲのCD完成間近

私はイベントの一つである「みんなで歌おう！海洋生物の歌」の講演とステージイベントに出演・協力の講師として参加した。1日3回あったステージをそれぞれ1時間ずつ担当。そこで一風変わったオリジナル曲を披露した。

◇ 本番の録音はまもなくの予定で3月末には完成した。CD制作中のホームページを公開中だ。どうぞご覧を。娘さんは小学生で難しいオペラが歌えるという音楽一家だ。ただ今、私のコメントが入ったCD制作中のホームページを公開中だ。どうぞご覧を。



「アクアレインジャー危機一髪」と題して環境汚染問題と保全を訴えた着ぐるみショウ(生駒隆志さん撮影)

須磨ボランティアや瀬戸臨海水族園に関することは、ホームページに詳しく掲載されているのでアクセスされるとおもしろい。また、瀬戸臨海実験所にもこのような無償の熱意ある団体がほしいと思った。

歌にはその生物をたたくものから、ヒトのころの機微のたとえで用されたり、情景的に単に登場するもので、さまざま用いられ方があるので、歌心にも注意して歌ったり、耳を傾けてほしいことも指摘した。これまでに私は、南紀生物同好会の「くろしお」誌に2002年以降、毎年の連載として、「日本のさまざまなジャンルの曲の歌詞に登場された海洋生物：X動物」として連載中である。専門の、



ベニクラゲになりきって講演・熱唱中の筆者とワケレシ隊、歌仲間(の巻山和久さん(生駒隆志さん撮影))

**第3回 すま水 ボランティアフェスタ**

日時 2005年2月6日(日) 10:00~15:00  
主催 SAPV(須磨海浜水族園ボランティア)・神戸市立須磨海浜水族園

**★ステージイベント★**

- 「みんなで歌おう！海洋生物の歌」 10:00, 12:00, 14:00
- 震災10年 記念制作曲「僕たちの力で」 11:00
- 「アクアレインジャー危機一髪!!」 11:30, 13:30

**★お楽しみ企画★**

- お楽しみ抽選会(景品は、オリジナルグッズ、ポスター、CDなど)
- お楽しみクイズ(海洋生物に関するクイズ)
- お楽しみゲーム(海洋生物に関するゲーム)
- お楽しみお楽しみ会(海洋生物に関するお楽しみ会)

**★情報・展示コーナー★**

- 全国の水族館ボランティア情報コーナー
- 全国水族館ボランティア交流会参加水産物や水産物の出展ブース
- 須磨海浜水族園ボランティアによる水産物や水産物の紹介・展示コーナー

神戸市立 須磨海浜水族園  
神戸市須磨区須磨1-5-5  
TEL: 078-821-2211  
http://www.kura.or.jp/seisaku.htm

※ 都合によりプログラムを変更する場合があります。

「補遺」を出して、「海洋生物の歌」のリストアップが完了したところである。海洋生物が登場する歌を調べるのは時間がかかる。たとえば、5万曲以上が掲載されているいろいろなカラオケの本を、かたっぱしから海洋生物が登場しそうな曲をじっくり聞きながら(歌いながら)チェックするやり方をはじめ、入手したCDやレーザーディスク(LD)などを、毎日時間を規則的にとって聞きながら歌詞カードと照らし合わせる。また、海の生き物には知られざる性質が秘められていることが多く、誰も知らない発見があるかもしれない。子どもたちに自然を大切に思う心も養われるに違いない。

「第3回すま水ボランティアフェスタ」を案内するポスター